

取扱説明書

2019年 第1.0版

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書には、重要な注意事項や本製品の取り扱い方法が記載されています。ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

製品仕様

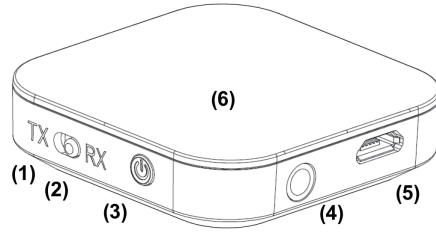
音声入力: 3.5 mm ステレオミニジャック
音声出力: Bluetooth V5.0 クラス 2
周波数帯域: 2.402~2.480 GHz
プロファイル(送信): A2DP
プロファイル(受信): A2DP, AVRCP
コーデック(送信): aptX Low Latency, aptX, SBC
コーデック(受信): aptX Low Latency, aptX, SBC, AAC
送受信距離: 最大約 10 メートル ※1
連続使用時間: 約 13 時間(送信)、約 12 時間(受信) ※1 ※2
大容量 250mAh リチウム充電電池搭載
電源電圧: DC5V (USB ポートより電源供給)
充電用 USB ポート (micro B)
充電時間: 約 2 時間
外形寸法: 43.8 x 43.8 x 12.4 mm
質量: 約 18 g (本体のみ)
使用温度範囲: 0~45°C
使用湿度範囲: 10~90% (結露なきこと)
保証期間: 1 年保証
RoHS 準拠

※1: 環境により変化します
※2: USB 給電による連続利用可能



01

各部の名称



- (1) 送信モード切り替えスイッチ
本機を送信 (TX) モードで使用する際に使用します。
- (2) 受信モード切り替えスイッチ
本機を受信 (RX) モードで使用する際に使用します。
- (3) 電源ボタン
長押し (約 3 秒間) すると電源をオン / オフできます。
- (4) 3.5 mm イヤホンジャック
送信時は入力する機器を受信時は出力する機器を接続します。
- (5) 本体充電用 USB ポート
添付の USB ケーブルを使って充電します。
※充電器は別途ご用意ください
- (6) 動作確認用 LED ランプ
動作状態を確認いただけます。

02

添付品

- ・充電用 USB ケーブル (約 80 cm)
- ・3.5mm ステレオオーディオケーブル (約 60 cm)
- ・RCA ステレオオーディオケーブル (約 25 cm)
- ・取扱説明書 (本書)

充電方法

ご使用を開始する前に本機への充電が十分であることを確認してください。
ご使用中に LED ランプが赤色で 3 回連続点滅した場合はバッテリー残量不足です。充電してご使用ください。
添付の充電用 USB ケーブルを本機の充電専用 USB ポートに接続し、もう一方の USB (A) プラグをスマートフォンなどに付属の USB 充電器に接続して充電してください。パソコンの USB ポートでも充電いただけます。充電中は LED ランプが赤く点灯します。フル充電に必要な時間は約 2 時間です。充電が完了すると LED ランプは消灯します。

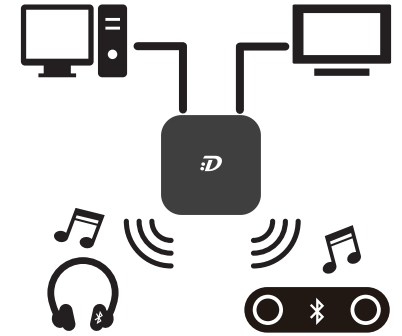
電源の切り方

本機が電源オンの状態で電源ボタンを長押し (約 3 秒間) すると LED ランプが赤色で 2 回点滅した後、電源が切れます。

※電源が切れた直後から約 3 秒間は電源を入れ直さないようご注意ください。

03

送信機 (TX) モードとしてご使用いただく場合



送信 (TX) モードに切り換える

本体の電源がオフになっていることを確認し本体側面のスライドスイッチを「TX」側にセットしてください。スライドスイッチの横の電源ボタンを長押し (約 3 秒間) して電源をオンにします。LED ランプが 2 度青色で点滅して電源オンの状態となります。本体が他の端末に接続されていない状態の場合、電源オンの直後よりペアリングモードに移行します。

※モードを切り換えた場合、RX モード時にペアリングした接続機器の情報は全て消去されます。

04

ペアリングの準備

本体の電源がオンの状態で電源ボタンを素早く 2 度押ししてください。(ダブルクリックのように)
LED ランプが 2 度青色で点滅してペアリングモードに移行します。約 2 分間、端末から接続されない場合は自動的にスタンバイモードに移行します。
スタンバイモードから再度ペアリングモードに移行したい場合は、同様に電源ボタンを素早く 2 度押ししてください。

送信 (TX) モード時の注意事項

送信 (TX) モード時でご使用の場合、最大 4 台までペアリングできますが、優先して接続される機器は最後にペアリングした 2 台の機器です。
本機に多数の機器をペアリングした場合、自動接続に時間がかかります。例えばペアリングした台数が 4 台の場合、接続するまでの時間は 20 秒前後です。

Bluetooth 機器とのペアリング

受信側の Bluetooth 機器 (イヤホンやヘッドフォン、スピーカーなど) をペアリングモードにしてください。ペアリングモードに変更する方法は使用する機器によって異なります。ペアリング方法は接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
次に本機を前ページの操作でペアリングモードに移行します。ペアリングモード中は LED ランプが青色で素早く点滅しています。
本機がペアリングモードに移行した事が確認できたら本機と接続する Bluetooth 機器を近づけてください。およそ 30 秒後に自動的にペアリングが完了します。

05

送信 (TX) モード時の LED ランプについて

ペアリングモード中	青色 素早く点滅
スタンバイモード (未接続状態)	青色 点滅 (1 秒に 1 回)
スタンバイモード (接続状態)	青色 点灯
バッテリー残量不足	赤色 素早く点滅
充電中	赤色 点灯

ペアリング済みの Bluetooth 機器と接続する

本体の電源がオンの状態で電源ボタンを 1 回押し (クリック) すでにペアリングした事のある Bluetooth 機器と接続できます。
ただし自動的に優先接続される機器は最後にペアリングした 2 台の Bluetooth 機器です。
接続が完了すると LED ランプは青色に点灯しますが、約 20 秒間、いずれの機器とも接続されなかった場合はスタンバイモードに移行します。(青色で点滅)
接続が完了するまでの時間はペアリングした Bluetooth 機器の台数によって異なります。

本機と送信側機器をケーブルで接続する

送信側のテレビやパソコンなどの機器を添付されている 3.5mm のステレオオーディオケーブルもしくは RCA ステレオケーブルを組み合わせる本機に接続してください。正しく接続された場合は Bluetooth イヤホンや Bluetooth スピーカーから音声が聞こえますが、聞こえない場合は送信側機器のボリュームの調整とケーブルの接続状態を確認してください。

06

2 台の Bluetooth 機器を同時に使用する

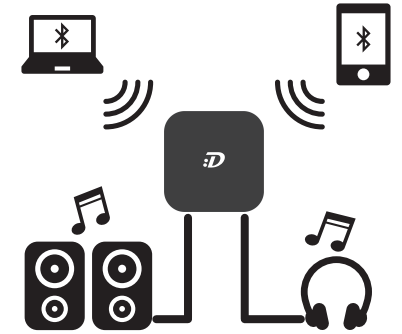
2 台の Bluetooth 機器を同時に接続して使用する場合は、事前に 2 台の Bluetooth 機器をペアリングさせる必要があります。
前出の「送信 (TX) モードに切り換える」から「Bluetooth 機器とのペアリング」の手順で 2 台の機器をペアリングしてください。
機器 2 台を続けてペアリングする場合は、1 台目のペアリングが完了した後、2 台目のペアリングを開始する前に 1 台目の機器の電源をオフにしてください。
2 台目のペアリングが完了したら本機の電源をオフにしてください。本機の電源をオフにする場合は電源ボタンを長押し (約 3 秒間) してください。
本機の電源オフを確認できてから約 20 秒後に 1 台目にペアリングした Bluetooth 機器の電源をオンにし、その後、本機の電源をオン (電源ボタン長押し) にしていただくと自動的に 2 台の Bluetooth 機器に接続します。
2 台の Bluetooth 機器から音声が出力されている事を確認してください。もし音声が出力されていない場合は、再度、本機の電源を入れ直してください。
それでも出力が確認できない場合は、送信側のボリュームの調整と接続ケーブルを確認し正常な状態であれば、1 台目のペアリングからやり直してください。

07

受信機 (RX) モードとしてご使用いただく場合

スマートフォンやパソコンなどの音声を Bluetooth 非対応のスピーカーやヘッドフォンでお聴きいただく場合に使用するのが受信機 (RX) モードです。
製品に添付の接続ケーブルを使って音声を受信したい機器を本機のイヤホンジャック (3.5mm) に接続してください。

※送信側に接続できる機器は 1 台です
※受信側に接続できる機器が 2 台です。接続方法は後述の「2 台の端末に同時接続する」を参照してください



08

受信 (RX) モードに切り換える

本体の電源がオフになっている事を確認し本体側面のスライドスイッチを「RX」側にセットしてください。スライドスイッチの横の電源ボタンを長押し(約3秒間)して電源をオンにします。LEDランプが2度青色で点滅して電源オンの状態となります。本体が他の端末に接続されていない状態の場合、電源オンの直後よりペアリングモードに移行します。

※モードを切り換えた場合、TXモード時にペアリングした接続機器の情報は全て消去されます。

ペアリングの準備

本体の電源がオンの状態で電源ボタンを素早く2度押ししてください。(ダブルクリックのように)LEDランプが2度青色で点滅してペアリングモードに移行します。約6分間、端末から接続されない場合は自動的にスタンバイモードに移行します。スタンバイモードから再度ペアリングモードに移行したい場合は、同様に電源ボタンを素早く2度押ししてください。

受信 (RX) モード時の注意事項

受信 (RX) モード時でご使用の場合、最大8台までペアリングできますが、優先して接続される機器は最後にペアリングした2台の機器です。本機は最初に再生された機器からの音声しか再生できません。2台目の機器からの音声を再生する場合は1台目の機器の再生を停止するか電源オフにしてください。

09

Bluetooth 機器とのペアリング

送信側の Bluetooth 機器 (スマートフォンなど) をペアリングモードにしてください。ペアリングモードに変更する方法は使用する機器によって異なります。ペアリング方法は接続する機器の取扱説明書をご覧ください。以前に接続した Bluetooth 機器は本機の電源オン時に自動的に接続します。もし1分以上経過しても接続されない場合は本機のペアリングリストを消去いただく必要があります。

受信 (RX) モード時の LED ランプについて

ペアリングモード中	赤色と青色 素早く点滅
スタンバイモード (未接続状態)	青色 点滅 (3秒に2回)
スタンバイモード (接続状態)	青色 点灯
バッテリー残量不足	赤色 素早く点滅
充電中	赤色 点灯

本機と受信側機器をケーブルで接続する

受信側のイヤホンやスピーカーなどの機器を添付されている3.5mmのステレオオーディオケーブルもしくはRCAステレオケーブルを組み合わせて本機に接続してください。正しく接続された場合、イヤホンやスピーカーから音声がかかりますが、聞こえない場合は送信側機器のボリュームの調整と受信側のケーブルの接続状態を確認してください。

10

送信 (TX) モードのペアリングリストを消去する

送信 (TX) モードの状態では電源ボタンを長押し(約3秒間)して電源をオフにします。電源がオフになってから約3秒後に受信モードに切り換えてから電源ボタンを長押し(約3秒間)して電源をオンにします。この操作で送信 (TX) モードでのペアリングリストがすべて消去されます。

受信 (RX) モードのペアリングリストを消去する

受信 (RX) モードの状態では電源ボタンを長押し(約3秒間)して電源をオフにします。電源がオフになってから約3秒後に送信モードに切り換えてから電源ボタンを長押し(約3秒間)して電源をオンにします。この操作で受信 (RX) モードでのペアリングリストがすべて消去されます。

スマートスピーカーと接続する場合

ご利用のスマートスピーカーの取り扱い説明書をご確認いただきペアリングしてください。ペアリングに必要な時間は各スマートスピーカーによって異なり、ヘッドホンなどとペアリングするよりも時間を要する場合があります。ペアリング完了後の再接続方法もスマートスピーカー毎に異なりますので、各スマートスピーカーの取り扱い説明書をご確認ください。

13

本製品の廃棄方法について

使用済みの電子機器は一般のごみとは一緒に廃棄する事ができません。分別して処分いただくようお願いいたします。個人で処分される場合、各自治体の廃棄物回収で無料で回収いただけます。廃棄の際は指定の回収場所に廃棄品を持ち込んでください。

安全上のご注意

1. 小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。
2. 本製品を濡れる恐れのある場所で使用しないでください。また、湿度の高い場所での使用もお控えください。
3. もし本製品が濡れてしまった場合は完全に乾燥させてください。
4. 接続ポートなどが破損する恐れがあるのでほこりが多い場所での使用はお控えください。
5. 充電電池の寿命短縮や破損、プラスチック部分の変形の恐れがありますので、本製品を高温にさらさないでください。
6. 本製品を低温の場所に放置しないでください。
7. 本製品を分解しないでください。
8. 安全にお使いいただくために本製品を充電する際はPSEマーク付きの充電器やパソコンのUSBポートをお使いください。

14

再生と一時停止

音声再生中に本機の電源ボタンを短く押す(クリック)すると「一時停止」状態になり、もう1度短く押す(クリック)すると「再生」を再開します。

2台の Bluetooth 機器から同時に受信する

本機を受信機として使用する場合、2台の機器からの音声を同時に再生することはできません。必ず2台のうちの片方の機器は一時停止状態もしくは電源をオフしておく必要があります。接続したい2台の Bluetooth 機器を準備し、前出の「受信 (RX) モードに切り換える」から「Bluetooth 機器とのペアリング」の手順で2台の機器をペアリングしてください。機器2台を続けてペアリングする場合は、1台目のペアリングが完了した後、2台目のペアリングを開始する前に1台目の機器の Bluetooth をオフにします。続けて本機をペアリングモードに移行します。(電源ボタンを素早く2度押しします)2台目のペアリングが完了したら本機の電源をオフにしてください。本機の電源をオフにする場合は電源ボタンを長押し(約3秒間)してください。本機の電源オフが確認できたら1台目の機器の Bluetooth をオンにし、その後、本機の電源をオン(電源ボタン長押し)にしてくださいと自動的に2台の機器が接続されます。

パソコンと接続する

パソコンと接続する場合は、本機を「A2DP 対応の Bluetooth ヘッドホン」また「A2DP 対応の Bluetooth スピーカー」として認識させ、パソコンが必要な状態になった場合は「0000」「1111」「1234」「8888」をお試しください。

11

自動電源オフ機能

本機の電源電圧が3.1V以下になった場合もしくは5分間いずれの端末からも接続されない自動的に本体の電源がオフになります。

充電しながら使用する方法

本機を長時間連続で使用したい場合、充電しながらご使用いただくことができます。本機に添付の USB ケーブルで電源に接続してから本機の電源をオンにしてください。詳しくは「本機の充電方法」を参照ください。※電圧が低下した時やバッテリー残量が不足している際には雑音が発生する可能性があります。※充電しながらの使用は内蔵充電電池の寿命を縮める可能性があります。

内蔵充電電池について

本製品には充電電池が搭載されています。充電電池が当初の性能を保てるのは最初の充電回数のみです。充電自体は何度も繰り返して行えますが、充電電池の性能は徐々に劣化していきます。過度な充電は充電電池の寿命を縮める可能性がありますので充電が終わった後の電池を充電器に接続したまま放置しないようお願いいたします。本体を長時間使用しないまま放置すると充電電池内の電力が徐々に失われます。また、極端な高温環境もしくは低温環境に本製品を放置すると充電電池の寿命が損なわれます。本製品は15°Cから25°Cの室内に保管するようお願いいたします。0°C以下の環境で使用される場合、充電電池の性能は極端に低下します。爆発の可能性がありますので本製品を火の中に投下しないでください。破損している充電電池も爆発の恐れがあります。

12

本製品の最新情報、詳細情報はホームページへ

本製品に関する最新の情報や製品仕様は以下のQRコードから弊社ホームページにアクセスしてご確認ください。



- 本製品は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記載されている一般に会社名、製品名などは各社の商標または登録商標です。
- 製品仕様、外觀および画面などのデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。

販売元・サポート: 株式会社ダグダンドール
ホームページ: <https://ddnd.jp/>

15